

随意契約結果書

物品等の名称 及び数量	長大橋の観測データの活用による維持管理支援システムの検討
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 近畿技術事務所長 達家 養浩 大阪府枚方市山田池北町11-1
契約締結日	令和 3年 8月16日
契約の相手方の 氏名及び住所	国立大学法人京都大学 京都府京都市左京区吉田本町36番地1
契約金額 (消費税及び地 方消費税含む)	¥4,850,000-
予定価格 (消費税及び地 方消費税含む)	¥4,850,000-
随意契約による こととした理由	別紙のとおり
備 考	

特例政令等の該当	
非該当	C P C 番号 該当なし

随意契約理由書

1. 業 務 名

長大橋の観測データの活用による維持管理支援システムの検討

2. 業 者 名

国立大学法人 京都大学

3. 契約理由

本業務は、長大橋の持つ大量のモニタリングデータと、目視点検データの関連性を見だし、橋梁の変状検知に活用する技術の提案を行うものである。

また本業務は、第三者機関である「新都市社会技術融合創造研究会」が産・学・官の連携・協力を図るべく、大学等を対象に道路に関する研究テーマを公募し、上記法人に所属する研究者が応募したものである。本業務は、公募課題「特殊橋梁の維持管理に関する研究」に対して提案され、同研究会において審査した結果、課題解決性、新規性・将来性、実現可能性が優れていたため、研究テーマとして令和元年6月に特定され、令和3年度までの研究が承認されている。

以上のことから、当該研究テーマを提案した上記法人と契約を行うものである。

4. 適用法令

会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号

推薦者 官 職 近畿技術事務所
品質調査課長
氏 名 山崎 裕治